

9月のほけんだより

令和5年9月
鶴ヶ谷はぐくみ
保育園

まだまだ残暑が続いています。今年はとても暑い夏でしたね。子どもたちは元気いっぱい過ごしておりましたが、夏の疲れが出やすくなる時期なのでたっぷり睡眠をとり、ゆっくり過ごして体調を崩さない様に気を付けましょう。また夏風邪の他新型コロナウイルス感染症の罹患者もいました。状況に応じて感染対策を行ってまいります。

8月の健康の様子

7月下旬より新型コロナウイルス感染症や RS ウィルス感染症、発熱・咳の症状が出るお子さんが多く見られました。RS ウィルス感染症は感染力が強く、2歳までにはほぼ100%のお子さんが感染すると言われています。終生免疫ではないため何度も罹ることもあります。肺炎など重症化する場合もありますので注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症については、感染症法上の5類となってから最高の罹患者数となっており、園でも今年度初めての罹患者が出ています。感染力が強いため、園では換気や手洗い、必要時マスクの着用などの感染予防対策を続けていきます。登園のめやすは「発症から5日間経過しあつ症状軽快後1日を経過していること」です。

今後も残暑が続き、夏の疲れが顕著に出やすい時期です。活動の後に十分な休息を設け、食事がしっかり食べるように生活リズムを整えましょう。

9月1日は防災の日

事故につながらない備えをしましょう

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、地震の時には机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

お家の中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけないもの（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かいものなど）
- ・踏み台になるものはベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する

